

平成29年度「全国学力・学習状況調査」の結果 —分析から見てきた成果・課題と今後の取組について—

区 名	東淀川区
学 校 名	大阪市立新東淀中学校
学校長名	辰己 欣広(職務代理者)

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、平成29年4月18日（火）に、3年生を対象として、「教科（国語・数学）に関する調査」と「生徒質問紙調査」を実施いたしました。

大阪市教育局では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育局の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

1 調査の目的

- (1) 義務教育の機会均等とその水準向上の観点から、生徒の学力や学習状況を継続的に把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 学校における生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- (3) 以上のような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査内容

- (1) 教科に関する調査（国語、数学）
 - ・主として「知識」に関する問題（A問題）
 - ・主として「活用」に関する問題（B問題）

(2) 質問紙調査

- ・生徒に対する調査
- ・学校に対する調査

3 調査の対象

- ・国・公・私立学校の中学校第3学年の原則として全生徒
- ・新東淀中学校では、第3学年 200名

平成29年度「全国学力・学習状況調査」結果の概要

国語のA問題(主として知識)では平均正答率が71.3%(大阪市平均74.0%、全国平均77.4%)、B問題(主として活用)では平均正答率66.4%(大阪市平均68.0%、全国平均72.2%)となっており、大阪市の平均からは2～3pt低く、全国平均からは5～6pt下回る結果となった。数学の平均正答率は、A問題が全国に対して-7.9pt、大阪市と比べて-5.3pt、またB問題は全国に対して-4.8pt、大阪市と比べて-1.7ptであった。分野別に全国と比較すると、すべての分野で正答率が低く、特に「関数」と「資料の活用」の領域に関しては、全国や大阪市と比べて10pt以上低い結果であった。また、無回答率は、A問題が、全国に対して+3.4pt、大阪市と比べて+2.2pt、また、B問題は、全国に対して+6.9pt、大阪市と比べて+4.1ptという結果で

分析から見てきた成果・課題

教科に関する調査より

〔国語〕A問題において、無解答率は全国平均ともほとんど差はなく、しっかりと解答しようとする態度が見られた。但し正答率をみると全国平均と-6.1ptという差が開いてしまっている。領域的には特に「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」の正答率が低く、観点的には「言語についての知識・理解・技能」に関する問題の正答率が低い。読む能力や書く能力の基礎となる、豊富な語彙や正しい句法などに課題があることが見えてくる。

またB問題でも無解答率は全国との差が-1.3ptと有意差は見られないが、正答率は-5.8ptと差が開いている。領域的な特徴や観点的な特徴はA問題と同様である。

〔数学〕無解答率の全国平均との差は、A問題で+3.4pt、B問題で+6.9ptとB問題のほうが無解答率は高いが、正答率の全国平均との差は、A問題で-7.9pt、B問題で-4.8ptとA問題の方が課題が大きいことがわかる。領域的には、「関数」と「資料の活用」の正答率が全国比で10pt以上低く、観点的には「数学的な技能」、問題形式としては短答式の問題に課題が大きく

質問紙調査より

まず「学校の規則を守っている」という質問項目に対して、肯定的に答える生徒の割合は80%に達し、全国平均ともあまり差はなく、学校生活をまじめに頑張ろうとする姿が表れていると言える。ところが本校の一つの特徴として、「平日に携帯電話やスマホ、テレビ、ビデオ、ゲームなどを3時間以上している」と答えた生徒が30%以上に達し、全国平均と比べると10pt以上も高いことがあげられる。また、「自分で計画立てて勉強をしている」と答えた生徒は約35%で、全国平均と比べると約17pt低い。このことから家庭での過ごし方、時間の使い方、勉強の仕方などを考えさせる工夫が必要であると考えている。

また学校の授業においては、「生徒間で話し合う活動や自分で調べたことを発表する機会が

今後の取組

各教科においては、これまで以上に基礎・基本となる学習内容に重点を置き、それらを授業の場面で丁寧かつ明確に説明することにより生徒の理解を深めることに取り組む必要がある。また特に重要な学習内容については、一度だけではなく繰り返し振り返りを行い、確実に定着を図ることに意識を置く必要がある。さらに問題演習を増やす工夫も必要であり、各教科の「学習教材データ」をもっと活用し、家庭学習の機会と時間をできるだけ増やしていきたい。

また、基本的な学習内容を大切にしつつ、授業の工夫・改善を継続し、生徒が主体的に学べる環境づくりと正しい言語を用いた発表活動などを増やすことを重点的に取り組んでいきたい。

学力向上のためには、授業改善と生徒への働きかけはもちろん、家庭との連携が不可欠だと考える。家庭での時間の使い方、勉強法など、今後二者で考え、取り組みを続けていきたい。

【 全体の概要 】

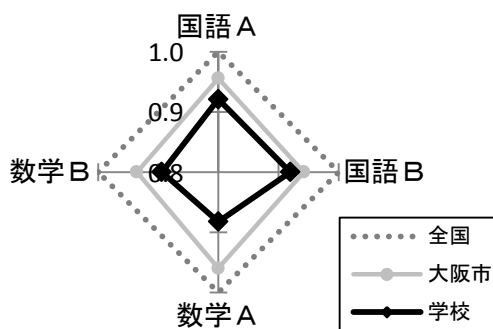
平均正答率（％）

	国語A	国語B	数学A	数学B
学校	71	66	57	43
大阪市	74	68	62	45
全国	77.4	72.2	64.6	48.1

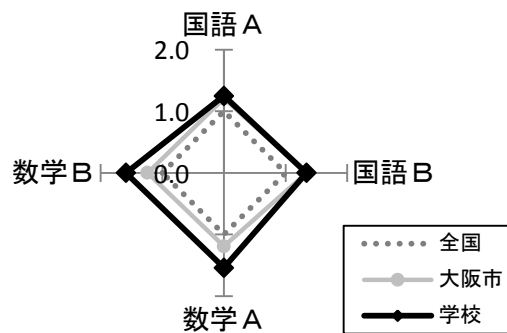
平均無解答率（％）

	国語A	国語B	数学A	数学B
学校	3.0	5.1	9.7	18.6
大阪市	2.9	5.1	7.5	14.5
全国	2.4	3.8	6.3	11.7

平均正答率(対全国比)



平均無解答率(対全国比)



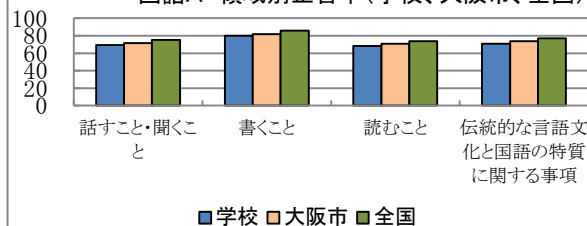
【 国 語 】

A 問題

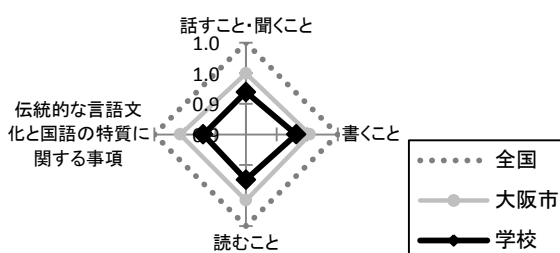
平均正答率(%)

A 問 題			平均正答率(%)		
			学校	大阪市	全国
学習指導要領の領域等	話すこと・聞くこと	4	69.3	71.6	75.4
	書くこと	4	79.9	81.8	85.7
	読むこと	6	68.2	70.7	73.8
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	18	71.0	73.9	77.2

国語A 領域別正答率(学校、大阪市、全国)



国語A 領域別正答率(対全国比)

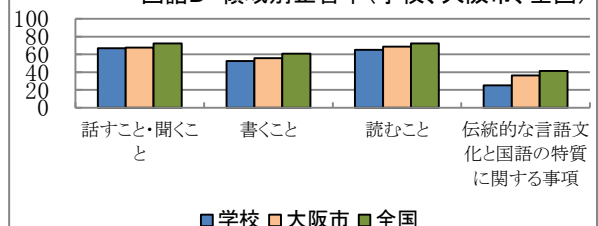


B 問題

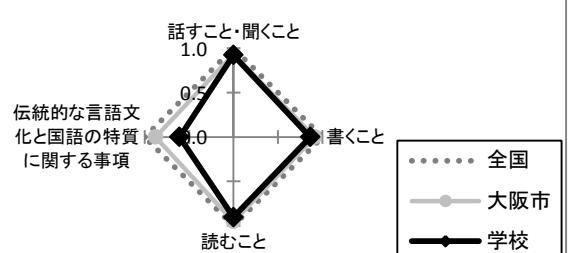
平均正答率(%)

B 問 題			平均正答率(%)		
			学校	大阪市	全国
学習指導要領の領域等	話すこと・聞くこと	3	66.8	67.5	72.4
	書くこと	4	52.6	55.6	60.8
	読むこと	4	65.2	68.7	72.1
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	1	25.2	36.3	41.4

国語B 領域別正答率(学校、大阪市、全国)



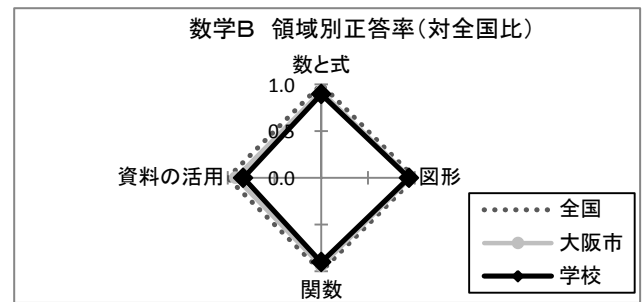
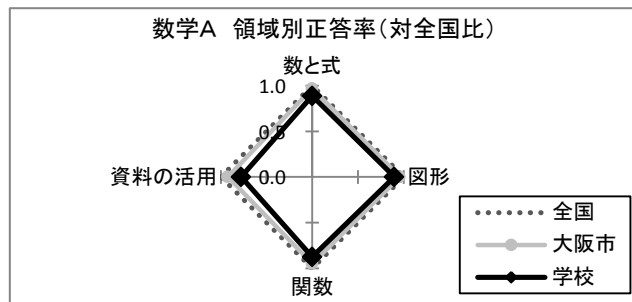
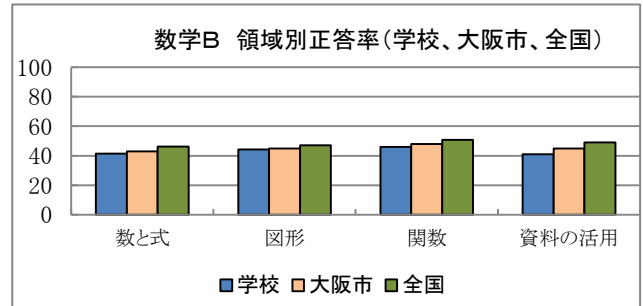
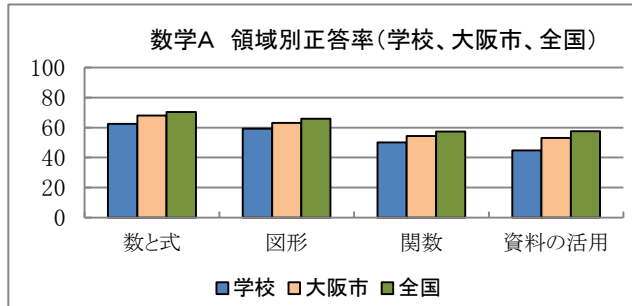
国語B 領域別正答率(対全国比)



【 数 学 】

A 問 題			平均正答率(%)		
			学校	大阪市	全国
学習指導要領の 領域等	数と式	12	62.4	68.1	70.4
	図形	12	59.3	63.2	66.0
	関数	8	50.2	54.4	57.4
	資料の活用	4	44.8	53.1	57.6

B 問 題			平均正答率(%)		
			学校	大阪市	全国
学習指導要領の 領域等	数と式	3	41.4	42.9	46.3
	図形	6	44.2	44.9	47.1
	関数	3	45.9	48.0	50.8
	資料の活用	3	40.9	45.0	49.1



生徒質問紙より

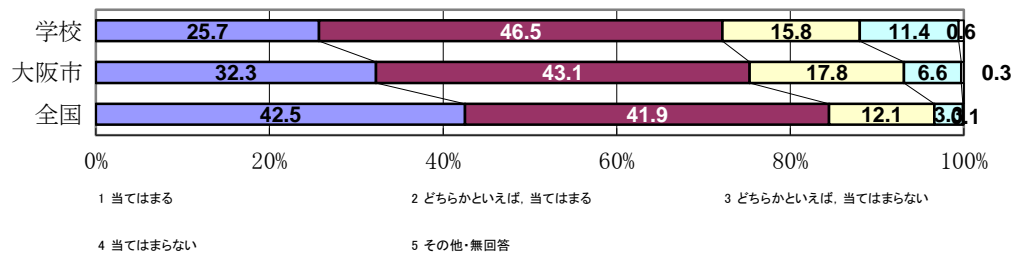
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11

質問番号

質問事項

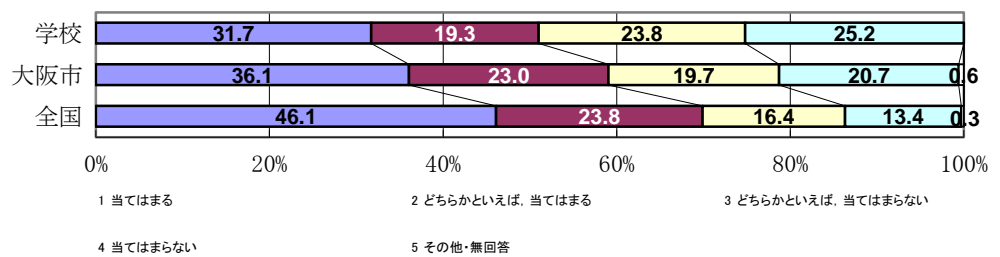
58

1, 2年生のときに受けた授業では, 自分の考えを発表する機会が与えられていたと思いますか



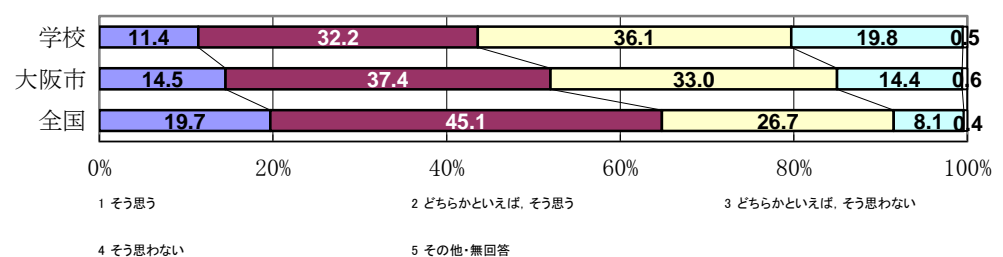
74

読書は好きですか



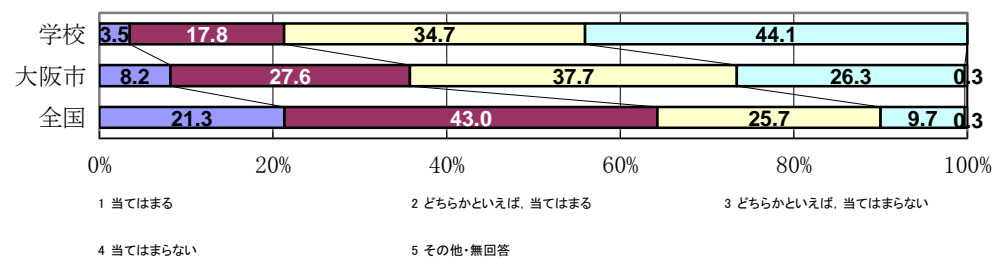
70

生徒の間で話し合う活動を通じて, 自分の考えを深めたり, 広げたりすることができていると思いますか



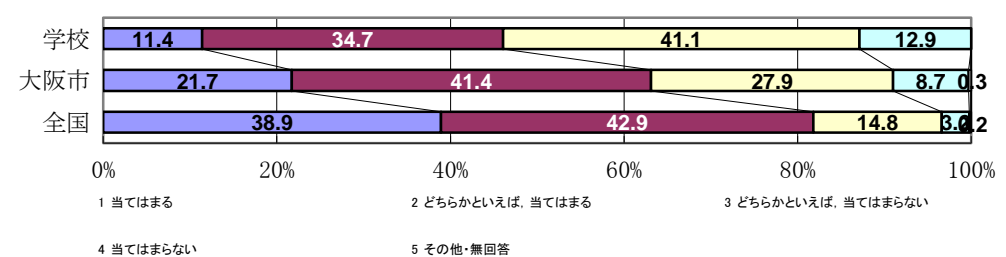
56

「総合的な学習の時間」では, 自分で課題を立てて情報を集め整理して, 調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか



59

1, 2年生のときに受けた授業では, 生徒の間で話し合う活動をよく行っていたと思いますか



生徒質問紙より

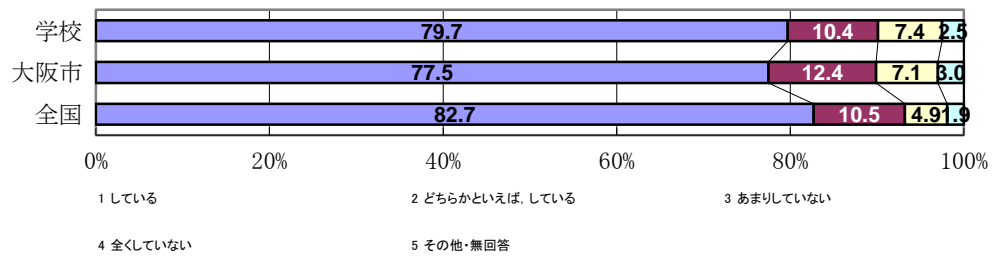
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11

質問番号

質問事項

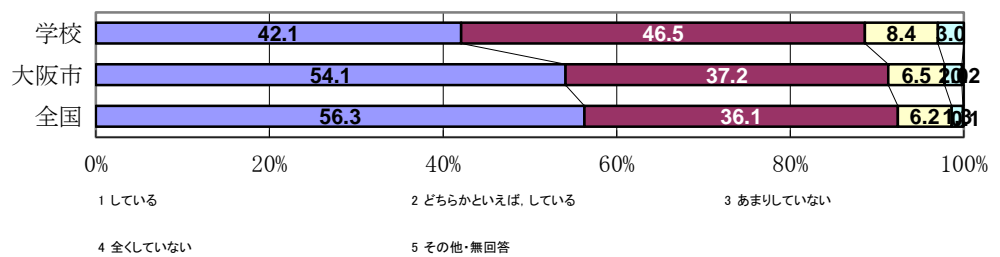
1

朝食を毎日食べていますか



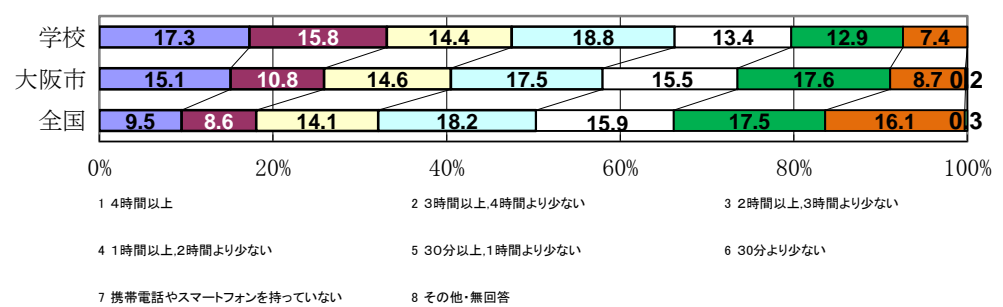
3

毎日、同じくらいの時刻に起きていますか



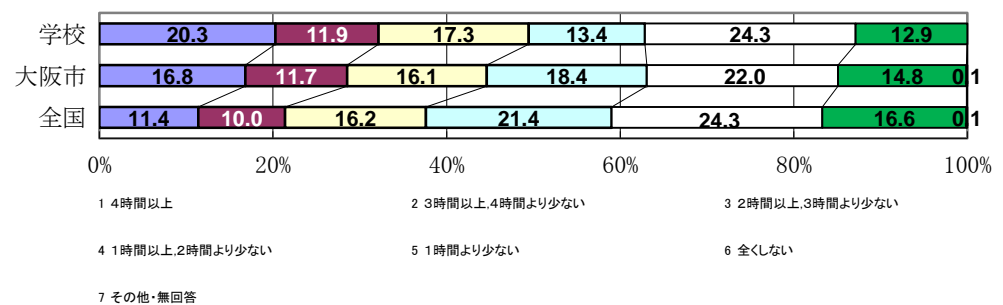
14

普段(月～金曜日), 1日当たりどれくらいの時間, 携帯電話やスマートフォンで通話やメール, インターネットをしますか(携帯電話やスマートフォンを使ってゲーム



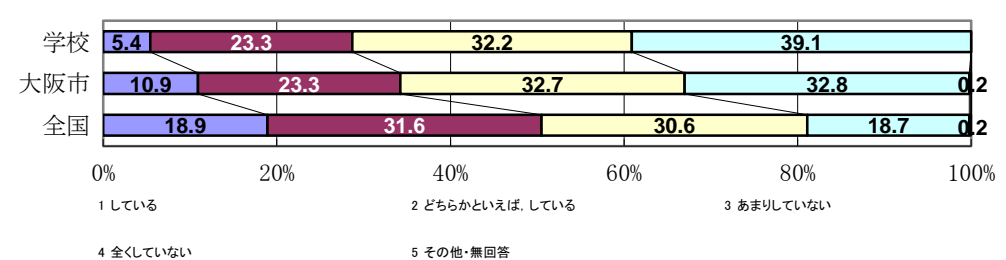
13

普段(月～金曜日), 1日当たりどれくらいの時間, テレビゲーム(コンピュータゲーム, 携帯式のゲーム, 携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む)をしま



34

家で, 学校の授業の復習をしていますか



生徒質問紙より

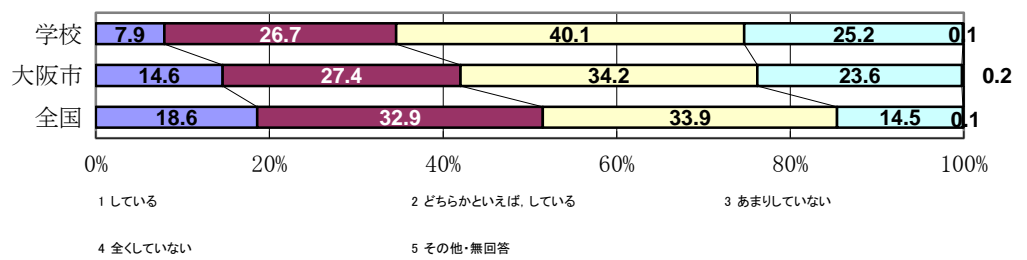
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11

質問番号

質問事項

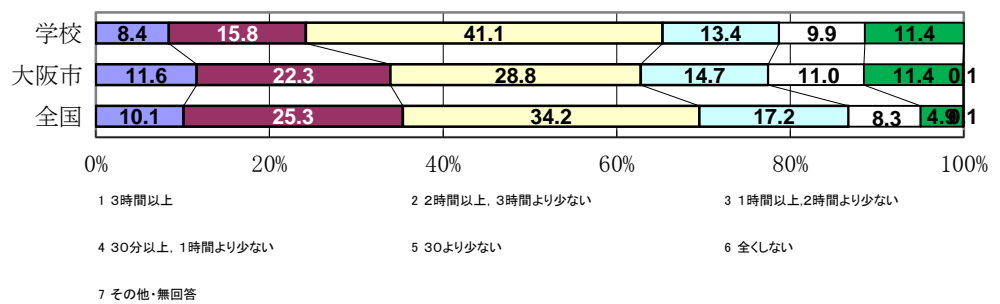
31

家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか



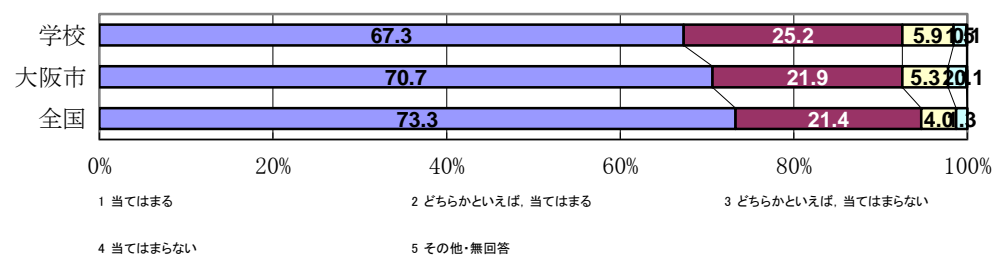
15

学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む)



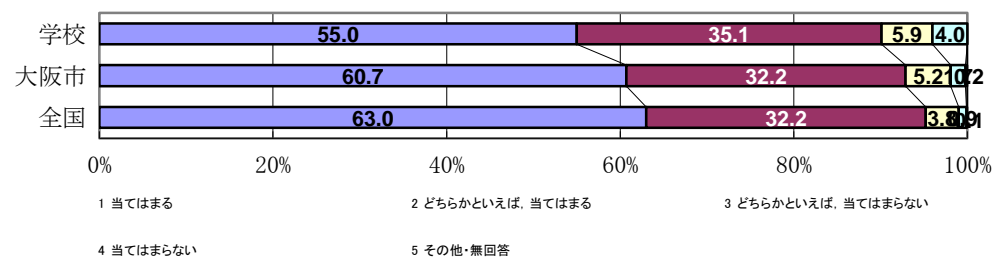
4

ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか



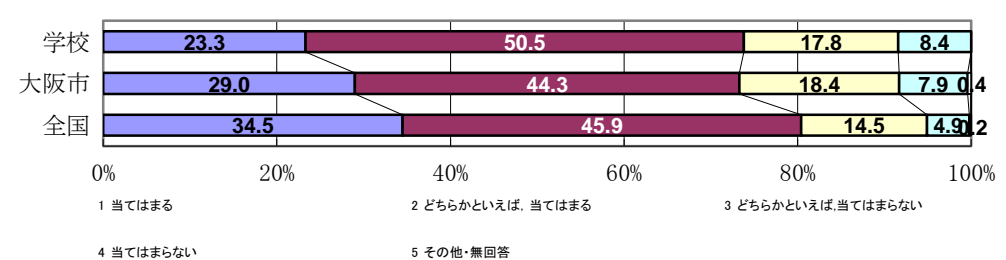
51

学校の規則を守っていますか



40

先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか



生徒質問紙より

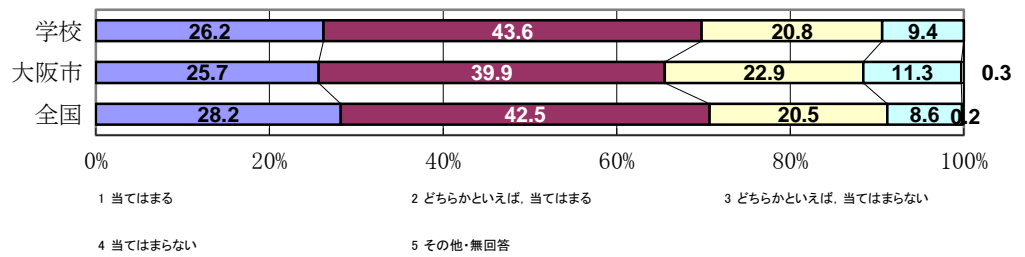
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11

質問番号

質問事項

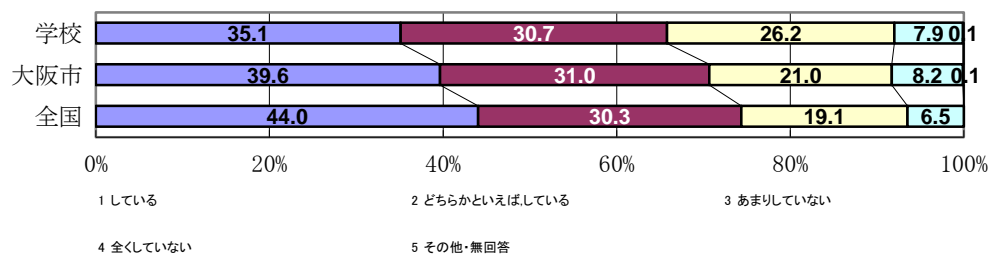
6

自分には、よいところがある
と思いますか



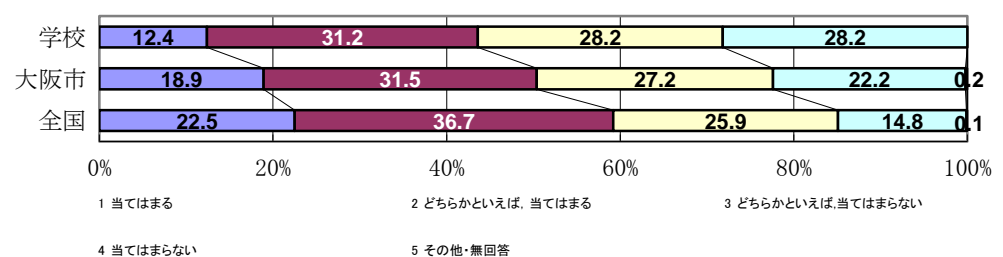
26

家の人(兄弟姉妹を除く)と
学校での出来事について
話をしますか



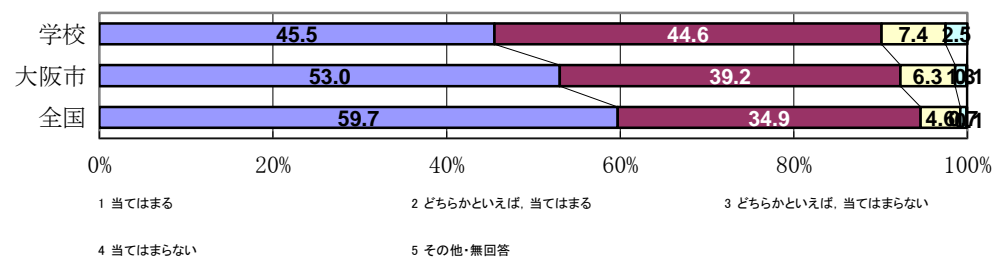
43

地域や社会で起こっている
問題や出来事に興味があり
ますか



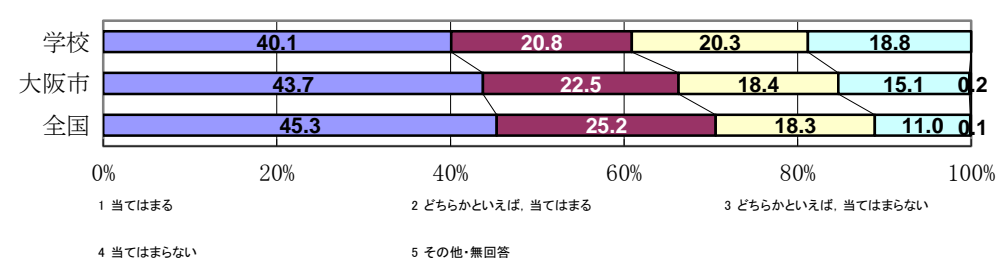
8

友達と話し合うとき、友達の
話や意見を最後まで聞くこ
とができますか



10

将来の夢や目標を持って
いますか



学校質問紙より

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

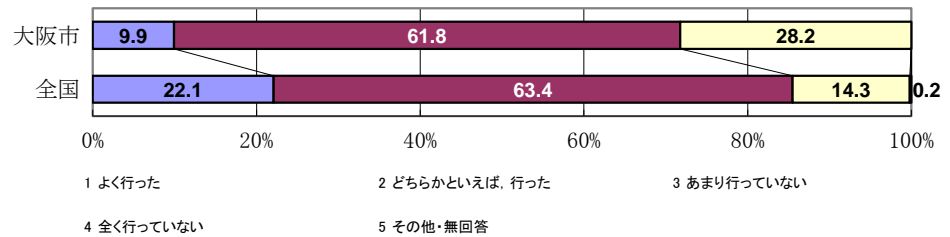
質問番号

質問事項

43

調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、資料を使って発表ができるよう指導しましたか

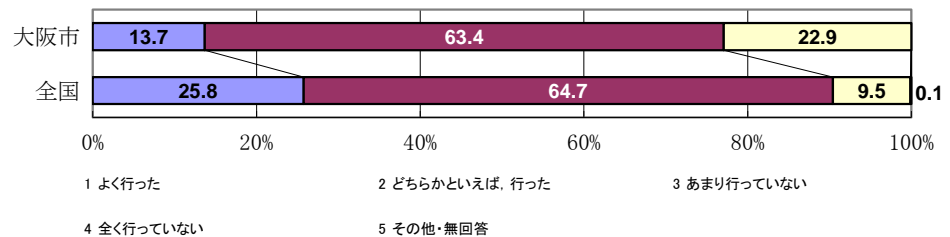
学校 「あまり行っていない」を選択



35

調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、各教科等の指導のねらいを明確にした上で、言語活動を適切に位置付けましたか

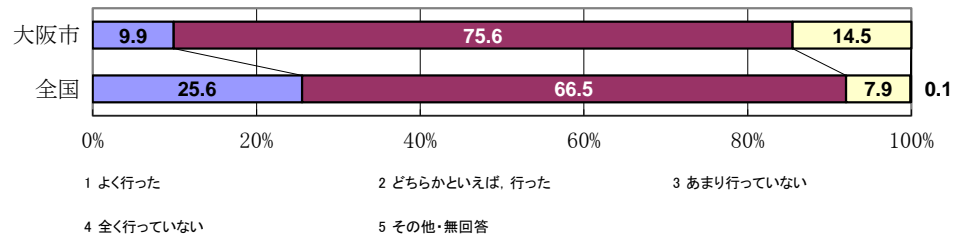
学校 「どちらかといえば、行った」を選択



44

調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、自分で調べたことや考えたことを分かりやすく文章に書かせる指導をしましたか

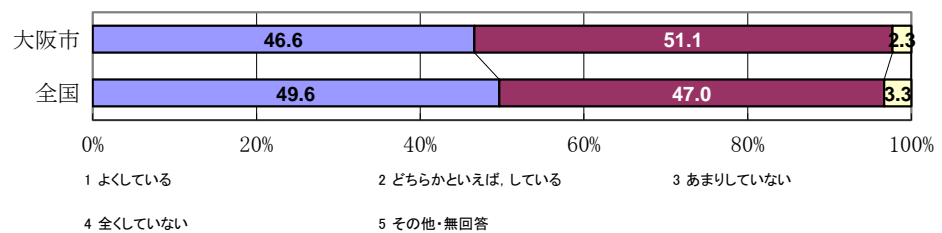
学校 「あまり行っていない」を選択



108

学級運営の状況や課題を全教職員の間で共有し、学校として組織的に取り組んでいますか

学校 「どちらかといえば、している」を選択



102

授業研究を伴う校内研修を前年度に何回実施しましたか

学校 「」を選択

